凌霜

郡上市教育委員会

青少年育英奨学資金貸付（一時金・月額金）

今春、高校・大学・専門学校等に入学を予定されている人や在学中の人で、経済的理由により授業料等の支払いが困難となっている人を対象に、一定の所得基準により奨学資金（一時金・月額金）の貸し付けを行います。

◎貸付金内容…

①一時金貸付

▼対象者…今春入学予定の学生

▼貸付額…50万円以内（入学時のみ）

▼受付期限…3月26日（木）

②月額金貸付

▼対象者…在学中の学生（入学予定の人は入学後）

▼貸付額…●高校＝月額2万円以内●大学または専門学校等＝月額5万円以内

▼受付期限…4月1日（水）～4月30日（木）

◎利息と返還について…

一時金・月額金ともに無利息で、在学中は返還が猶予され、卒業後の返還となります。

◎貸付決定について…

提出された申請書内容（所得金額等）を審査し、決定者に貸し付けします。

●一時金＝決定次第、順次貸付

●月額金＝一括審査後、貸付

※貸付件数には限りがあります。

問 教育委員会教育総務課

☎ 67・1123

教育ローン利子補給のご案内

子弟等を大学等に修学させるために、民間金融機関（消費者金融除く）及び日本政策金融公庫から教育ローンを借り受けている人に利子補給を行います。

◎対象者の要件…

●市内に1年以上住所を有し、居住していること。

●世帯所得の総額が、生活保護法による保護基準に定められた額の2.5倍未満であること。

●市税等の滞納がないこと。

◎対象となる教育ローン…

●100万円以上を証書貸付で借り受け、年利1％を超えているもの。

●限度額300万円まで。

◎利子補給金額…

●6万円以内（借り入れ利率で算出した額と2％で算出した額を比較して少ない方の額）

◎利子補給期間…

●在学中の大学等の正規の修学年数の間で、毎年度、申請と審査を行います。

期 4月1日（水）～5月29日（金）まで

問 教育委員会教育総務課

☎ 67・1123

就学援助制度について

市では、経済的理由により修学が困難と認められる小・中学生の保護者に対して、学用品費や給食費などの一部を援助しています。

◎援助を受けられる人…

郡上市に住所を持ち、市内の小中学校に通うお子さんのいる世帯で、「生活保護法に規定する要保護に準ずる程度に生活が困窮している」と教育委員会で認められた人。

◎支給されるもの…

学用品費、通学用品費（1年生を除く）、新入学用品費（1年生のみ）、修学旅行費、校外活動費（交通費及び見学料）、学校給食費、医療費（一部支給されないものもあります）。

支給額は、毎年国の定める基準に準じ、市の予算の範囲内で決定します。

問 教育委員会学校教育課

☎ 67・1468

図書館だより 131回

「子どもが好き本が好き」

学校を舞台に、子どもたちの日常生活を描いて半世紀、常に優しいまなざしで、子どもたちと向き合い、多くの物語を創作してきた児童文学作家の宮川ひろさんと、息子で児童文学研究者の宮川健郎さんを紹介します。

《宮川ひろ》1923年、群馬県に生まれる。教員養成所を卒業後、小学校に勤務する。後に、産休代理の先生と子どもたちとの交流を描いた『るすばん先生』で作家デビュー。

《宮川健郎（たけお）》1955年、東京に生まれる。武蔵野大学教授。国語教科書の選定委員をつとめる。

ひろさんが、子どもの頃あこがれた仕事は郵便屋さん。当時村には、字の読めない人が何人かいて、郵便屋さんは、手紙を届けるだけでなく、代読代筆もしていました。そんな光景を何度も目にしていたひろさん、大人たちの会話に、まるで童話を読んだ後のような、ぬくもりを感じ、大きくなったら、手紙を読んであげたり書いてあげたりする郵便屋さんになりたかったと言います。本格的に創作するようになったのは、40歳を過ぎてから。児童文学者の講演会に参加したのがきっかけでした。70歳を過ぎた頃からは、昔語りにも挑戦。ひろさんの話を聞いた人たちは、終わった後、〝大きな毛布につつまれているような気分〟に浸ることもしばしばだとか。

当然のように、健郎さんも、小さい頃から、本を読むことや文章を書くことが好きだったようで、いつしか児童文学研究者の道を歩みます。「面白い文章に出会うと誰かに読んで聞かせたくなる」と健郎さん。「一緒に食べたり寝たり遊んだりというだけでなく、本を読むことを通して家族と付き合ってきた。共有した物語の一つ一つは、目に見えない大切な財産として、私の中に残っている」と言います。大学でも学生さんたちを前に絵本をたくさん読み聞かせしているそうです。

3月 図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

※はちまん分館は、電気設備工事による停電のため、7日（土）、8日（日）を臨時休館します。
※わら分室は、日月祝日が休館になります。
※めいほう分室は、第1土曜日以外は土日祝日が休館になります。

地域包括支援センターだより

認知症予防の運動～コグニサイズの紹介～

認知症の人が増えてきていると言われています。

認知症にならないようにするためには、普段の生活から気を付けることが必要です。笑うことや人と接すること、役割を持つことなど、脳に対する刺激が必要ということを知っている人も多いでしょう。計算ドリルや塗り絵の本も書店に並んでいますし、予防したいと思っている人も多いと思います。

◎認知症学習会の開催…

昨年の12月8日、行政パートナーとの協働事業として、認知症予防を中心に、認知症学習会を開催しました。慈恵病院認知症疾患医療センターの稲垣麻衣子先生から、認知症の基礎についてのご講演と、コグニサイズという認知症予防につながる運動を紹介していただきました。

◎コグニサイズ（脳と体の刺激）とは…

コグニッション（認知）とエクササイズ（運動）を組み合わせた造語で、認知と運動に関する課題を同時に行うことで、脳と体の機能を向上させることを狙いとしています。頭を使うだけではなく、全身を使った、脈拍数が上昇するくらいの負荷がかかる運動を同時に行うことがポイントです。

コグニサイズには色々な方法がありますが、今回はコグニラダーという運動を紹介してもらいました。

これは、4色の色がついた、ひもで作ったはしごのようなものを床に置き、その中を歩行するものです。基本となる簡単な動きから、だんだんと複雑な動きにすることができ、いろいろと応用ができます。実際にやってみると、頭を使っていると感じることができました。みなさんも体験してみませんか。

◎「回想法」で脳に刺激を…

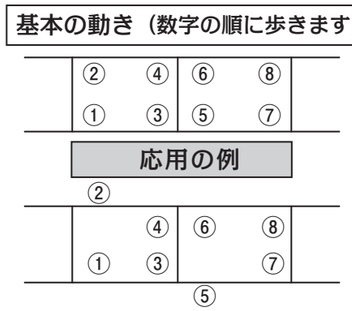
今年度、認知症サポーター養成講座を修了された人を中心に、ボランティアグループ「ぽちぽちいこ会」が作られました。

認知症予防や進行防止につながると言われる「回想法」の展開を、市内の施設や地域の集まりで始めます。

問 コグニサイズや認知症予防活動など、詳しくは地域包括支援センター（☎67・0008）までお問い合わせください。

▲コグニサイズを体験する参加者のみなさん

基本の動き（数字の順に歩きます）



図書館行事一覧

行事名	日程	時間	館名
日置智夫 版画展	3日（火）～29日（日）		本館
「3・11を忘れない」写真＆本展	10日（火）～		〃
雑誌さしあげます	7日（土）～22（日）		〃
おおきなおはなし会	7日（土）	14：00～	〃
おはなしひろば	毎週（土）	14：00～	〃
おはなし会	14日（土）	14：00～	はちまん
おはなし会	毎週（土）	10：30～	やまと
おはなし会	14日（土）	10：30～	たかす
おはなし会	7日（土）	10：00～	めいほう